



学校だより

福生一小ホームページ <https://fussa-1e.hs.fussa.school/>

令和6年7月1日
7月号
福生市立福生第一小学校
校長 高瀬 智子



一小の思い出は 一生の思い出

1学期のまとめを

統括校長 高瀬 智子

先月は、梅雨の時期ですが、例年に比べると雨の日が少なく、子どもたちも校庭で遊べる日が多く、楽しめていた様子でした。

6年生が、6月6日から3日間、日光移動教室に行ってきました。天候にも恵まれ、さきたま古墳、日光東照宮、足尾銅山などの歴史的な建造物等の見学、ハイキング、キャンプファイヤー、日光彫体験などを行いました。6年生は、協力しあって3日間過ごし、楽しい思い出がたくさんでき、また、この3日間で大きく成長した姿を見せてくれました。

さて、この移動教室ですが、とても驚いたことがありました。それは、華厳の滝の水がほとんど流れていなかったことです。これまでも何回か見っていますが、水がほとんど流れておらず、岩肌が見えるというのは経験がありませんでした。この原因は、中禅寺湖の水位が下がっていることによるものですが、それは、冬に雪が降らず、雪解け水が少ないことによるものだと聞きました。気候変動の影響を身近に感じる出来事でした。

地球温暖化が言われ、国を超えてその問題に取り組んでいるところですが、子どもたちが大人になったときに、住みよい環境であることを願うとともに、子どもたちにも地球規模で起こっている様々な問題について考え、例えば地球温暖化であれば、どのようなことができるのか、今できることを考えて行動するなど、実践する力へと結びつけていけるようにしたいと考えています。

また、ひまわり学級は、6月27日・28日で宿泊学習に行きました。行先は、都内のスカイツリーや浅草、科学技術館などです。見学をするとともに、公共の施設の利用などについても学びました。上の学年の児童がリードしながらみんなで楽しく過ごし、思い出もたくさんできました。

今月は福生七夕まつりが開催されます。昨年度は4年ぶりの開催で、50万人を超える人が訪れました。私もお祭りに行きましたが、とても賑わっている様子に、元気をもらえた気持ちになりました。今年も多くの方が訪れ、活気あるお祭りとなることと思います。昨年度に引き続き、6年生の児童が地域学習の一環として、七夕の飾りに参加します。未来の福生を想像し、思い思いに描いています。お祭り当日には、多くの人に見てもらえることと思います。活動を通して、福生市へ貢献することや愛着をもってもらうことにつながることを願っています。

1学期もあと3週間余りとなりました。1年生から5年生の子どもたちも各学年の行事や取組を頑張っており、学校で様々な経験を通して学んでいます。子どもたちには、自分の可能性を広げるため、学校での学びを大切に、自分自身でできることを増やして欲しいと思います。



(6年：さきたま古墳)



(6年：華厳の滝)



(ひまわり学級：スカイツリー)

登下校の安全について

登下校は、あらかじめ学校にとどけている通学路を通るようにしてください。最近ですが、踏切を渡っている児童があったとお話をいただきました。学校では繰り返し子どもたちに指導をしていますが、踏切は危険ですので、通学路を通るよう、お子さんと確認をお願いいたします。